

# とよはし 市議会 だより

↑アップ↑  
UP!

みんなの?を、みんなの!に



第1回豊橋わかば議会の様子



特集  
豊橋わかば議会のあゆみ

▶P16



豊橋わかば議会 若者委員の皆さんと市長、議長

9月定例会の概要	02
審議結果	03
一般質問	04-14
7月臨時会の概要・次回定例会開催予定	15
特集	16

## 9月定例会の概要

# 豊橋市のこんなことが決まりました。



会期 8月31日～9月28日(29日間)

9月定例会の議案は  
市長提出議案：33件  
議員提出議案：4件  
合計37件

### 一般会計予算の補正を行います

●議案

令和2年度豊橋市一般会計補正予算(第8号)

●概要

歳入・歳出をそれぞれ3億9,229万6,000円増額するものです。  
主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・議員報酬の減額
- ・Web会議環境の拡充
- ・穂の国とよはし芸術劇場管理事業費
- ・ひとり親家庭等支援事業費
- ・制度融資関係補助事業費

### 斎場の使用料を見直します

●議案

豊橋市斎場条例の一部を改正する条例について

●概要

斎場に指定管理者制度を導入するとともに、現行条例の一部改正を行います。

改正内容は次のとおりです。

- ・斎場に指定管理者制度を導入するために必要な規定を設定・整備する
- ・指定管理者の業務の範囲を定める
- ・斎場の整備に伴い、施設の種別の変更および使用料の見直しを行う

## 令和元年度決算を

## 「認定」しました

9月定例会では、市長から提出された決算議案の審査を行うため、決算特別委員会が4日間にわたり開催されました。

※各項目は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、差引と内訳等の数値が一致しない場合があります。

### 各会計の歳出決算規模

区分	令和元年度決算額	平成30年度決算額	差引	伸率
一般会計	1,284億4,579万円	1,276億7,026万円	7億7,553万円	0.6%
特別会計	631億4,237万円	595億5,163万円	35億9,074万円	6.0%
企業会計	610億5,581万円	579億3,015万円	31億2,566万円	5.4%
計	2,526億4,397万円	2,451億5,204万円	74億9,193万円	3.1%

- ・一般会計は、全小中学校へのエアコン設置による教育費の増加や、プレミアム付商品券の発行による商工費の増加などにより、過去最大の歳出額。歳入額も過去最大
- ・特別会計は、競輪事業において豊橋競輪場初のGIレースを開催したことなどにより増加
- ・企業会計は、下水道事業において処理区再編や総合地震対策を推進したことなどにより増加

### 主な取り組み

切れ目のない子育て支援	・国が実施した幼児教育・保育の無償化にあわせ、市独自で給食費(副食費)や保育料の軽減を実施
子どもの学習環境の充実	・全小学校のコンピュータ室へタブレット端末を配備 ・高根小学校校舎改築等事業が完了
若者の活躍応援	・若者が行う公益的社会的貢献活動を支援する「わかば補助金」を創設
定住外国人の支援	・外国人総合相談窓口「インフォピア」を豊橋市国際交流協会内に開設
その他	・道の駅「とよはし」開駅 ・梅藪地区に3箇所目となる津波防災センターを整備

## 審議結果

## ■全会派一致で原案可決等された議案■

補正 予算	・令和2年度豊橋市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） ・令和2年度豊橋市一般会計補正予算（第9号）
決算	・令和元年度豊橋市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
条例	・豊橋市収入印紙購入基金条例
その他	・工事請負契約締結について（陸上競技場3種公認更新工事、西口住宅建設工事（第2期）、西口住宅建設に伴う電気工事（第2期）、西口住宅建設に伴う管工事（第2期）、南消防署大規模改造工事、八町小学校校舎大規模改造工事（長寿命化）、まちなか図書館（仮称）等整備工事） ・工事委託協定締結について（まちなか図書館（仮称）等整備事業に係る工事） ・物品購入契約締結について（小型動力ポンプ付積載車、小・中学校タブレット端末機器（新型コロナウイルス感染症対策学習環境整備）、小・中・特別支援学校タブレット端末等機器、まちなか図書館（仮称）用書架家具及び造作什器家具） ・議決事項中変更について（令和元年第45号議決 特定事業の契約締結について（豊橋市新学校給食共同調理場（仮称）整備等事業）） ・損害賠償の和解及び額の決定について（道路管理瑕疵） ・指定管理者の指定について（斎場） ・土地改良事業に伴う字の区域の変更について ・教育委員会委員の任命について
議員 提出	・防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書 ・定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書 ・地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書 ・介護施設のコロナ対策特例措置の見直し等を求める意見書

## ■賛否が分かれた議案■

○=賛成 x=反対

件名	議決結果	会派名（ ）内は所属議員数								
		自由民主党(20)	公明党(5)	まちなかフォーラム(4)	日本共産党(3)	紘基会(1)	元輝会(1)	豊橋だいきき会(1)	みんなの議会(1)	
補正 予算	・令和2年度豊橋市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	○	○	x	○
決算	・令和元年度豊橋市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	x	x	○	x	○
	・令和元年度豊橋市競輪事業特別会計歳入歳出決算 ・令和元年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計歳入歳出決算 ・令和元年度豊橋市公共駐車場事業特別会計歳入歳出決算 ・令和元年度豊橋市地域下水道事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	x	○	○	○
	・令和元年度豊橋市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 ・令和元年度豊橋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	x	○	○	○	○
	・令和元年度豊橋市水道事業会計利益の処分及び決算 ・令和元年度豊橋市下水道事業会計利益の処分及び決算 ・令和元年度豊橋市病院事業会計利益の処分及び決算	可決 及び 認定	○	○	○	○	x	○	○	○
条例	・豊橋市斎場条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	x	○	○	○	○

## ■陳情■ 6件の陳情を受理しました。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度教育予算編成に関する陳情</li> <li>・「まちなか図書館」の性格付けについての陳情</li> <li>・豊橋まちなか図書館開館を1年後に控えた豊橋の図書館運営に関する陳情</li> <li>・「まちなか図書館」開館で豊橋版SDGs4「生涯学習」の進展を願う陳情</li> <li>・定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情 ⇒当局において慎重に検討し処置されるよう要望することに決定</li> <li>・請願・陳情についての陳情 ⇒陳情の提出があったことを確認すると定める</li> </ul>
--

一般質問

市政の課題は？

# 一般質問

(9月定例会では20人の一般質問が行われました。)



**一般質問**とは、市民生活に

関わる大切な内容について、市議会議員が市長などに対して、疑問を問いただすものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を、各議員が選んだ1項目ずつ掲載します。

詳しい内容は、市議会ホームページから会議録や録画中継でご覧いただけます。

タイトル	氏名	ページ
新型コロナに関する誹謗中傷の現状認識について	近藤 喜典 議員	05
GIGAスクール構想について	本多 洋之 議員	05
多様性を尊重する市政 SOGI への対応について	斎藤 啓 議員	06
コロナ禍における公共施設の利用について	中西 光江 議員	06
首長の多選に起因する問題認識について	星野 隆輝 議員	07
市民協働の在り方について	尾崎 雅輝 議員	07
ユニチカ株式会社敷地売却価格63億円について	寺本 泰之 議員	08
新型コロナ拡大に伴う影響について	伊藤 哲朗 議員	08
本市の新型コロナにおける医療体制について	二村 真一 議員	09
災害時の市民の避難に関する対応について	及部 克博 議員	09
風水害対策について	梅田 早苗 議員	10
ユニチカ跡地問題について	鈴木みさ子 議員	10
保育所の新型コロナに関する考え方について	古池 もも 議員	11
まちづくり諸施策への考え方や方向性について	坂柳 泰光 議員	11
第2波、第3波に備えた取り組みについて	沢田都史子 議員	12
持続可能な社会を目指した取り組みについて	廣田 勉 議員	12
佐原市長の公約違反と公約を守る認識について	長坂 尚登 議員	13
応急仮設住宅および災害公営住宅について	川原 元則 議員	13
災害発生時の避難所での感染症対策について	石河 貫治 議員	14
「ここにこ」における諸課題と将来展望について	伊藤 篤哉 議員	14

## 新型コロナウイルスに関する誹謗 中傷の現状認識について



自由民主党豊橋市議団  
近藤喜典 議員



動画で  
チェック!!

**問** 新型コロナウイルス感染症に関し、豊橋市として、市民を誹謗中傷から守るための条例の制定の必要性についてどのような認識しているか聞きたい。

**答** 全国ではSNSを中心としたデマや感染者個人を特定しようとする憶測などが飛び交うことにより、誹謗中傷される事例が報告されています。

新型コロナウイルス感染者が年齢にかかわらず広がる中、どなたでも感染するおそれがあります。私たちが立ち向かうのはウイルスであつて、仲間である感染者を責めるべきではありません。今後、いわれない差別や誹謗中傷で苦しむことがないように、市として取り組みを進めていく必要があると考え、誹謗中傷から市民、事業者、医療従事者を守る手法として、条例の制定は非常に有効と考えています。

条例の制定は、市民、事業者と認識を共有し、協力を要請することができる法的根拠となる

ものであり、新型コロナウイルス感染症対策の大きな推進力になるものと考えています。しかし、パブリックコメントが必要のため、制定には一定時間を要します。

また、生徒、児童、乳幼児に対し、市としてしっかり寄り添った姿勢を示すこと、そして、医療、保育、介護などいわゆるエッセンシャルワーカーとして最前線で仕事をしている人たちを支えなければいけません。そのため、新型コロナウイルス感染症から子どもたちの心身の健康と思いやりのある社会を守ることを目的とした条例を早期に制定していきたくと考えています。

### その他の質問項目

・豊橋総合動植物公園の運営状況と今後の見直しについて

## GIGAスクール構想 について



自由民主党豊橋市議団  
本多洋之 議員



動画で  
チェック!!

**問** GIGAスクール構想の本市の現状とタブレット端末活用の方針について聞きたい。

**答** 本構想におけるタブレット端末の導入は、来年2月末までに児童生徒に1人1台と、学級当たり1台が配備される予定です。また、先行して、臨時休業の際の学習保障として、11月末には500台の配備を予定しています。

タブレット端末の活用については、日々の授業の中で主体的・対話的に深い学びを実現するための有効なツールの一つとして活用していきます。

また、同じ空間にいないくても、オンラインでつながるため、これまでより幅広い教育活動が展開できると考えています。

**問** 学校に來られない状況下でのタブレット端末の活用について聞きたい。

**答** オンライン通信で児童生徒の様子を確認したり、コミュニケーションを取ったりすることが可能となります。これにより、家

庭にいなから担任や学校とつながっている安心感を与えることができると考えています。

また、学習の保障のため、教師が学習課題を配信し、児童生徒がそれに解答したものを返信するという双方向、1対1のやり取りだけでなく、クラスの仲間と一緒に受けられるようなオンライン授業の実現にも広がっていきます。

**問** 授業でのタブレット端末の活用と、学力の向上についての考え方を聞きたい。

**答** 例えば、話し合いの場面にWeb掲示板を用いたり、電子ドリルを取り入れた学習など、授業でタブレット端末を活用することで多様な学習活動の展開が可能となり、より分かる授業、より楽しい授業の創造につながり、学力の向上が期待できると考えています。

### その他の質問項目

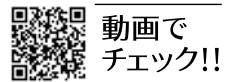
・イメージ教育コースについて

# 一 般 質 問

## 多様性を尊重する市政 SOGIへの対応について



日本共産党豊橋市議団  
齋藤 啓 議員



**問** SOGI（性的指向と性自認）について、市民への啓発、職員研修、当事者への支援について市の取り組みを聞きたい。

**答** ハーモニープランの指標の一つであるLGBT等性的少数者の認知度を令和4年度までに80%まで高めるため、男女共同参画啓発紙「花づな」を作成し、全戸配布しました。また、中学2年生向けに配布している男女共同参画啓発パンフレットに、LGBT等性的少数者の内容を掲載しています。啓発に当たっては、SOGIの視点から、少数者を特別視せず、多様な性の一部として位置付け、理解促進を進めています。職員研修では、令和元年度より3年間で全職員が受講することを目標に開催しています。当事者への支援では、今年8月から県内で初めて、専門相談員による面接相談事業を開始しています。

**問** 性別にとらわれず利用できる公共施設のトイレ整備と書類

の性別欄の書式について聞きたい。

**答** 市役所1階と道の駅の多目的トイレの整備に当たり、表示方法について調整し「誰でもトイレ」としました。「障害のある方のための多目的トイレの使用に罪恶感を感じる」「性的少数者が使うトイレとしてマークを表示されると、当事者と推察されるのが心配」という性的少数者の方の意見があり、誰でも使つてよいトイレと示すことがふさわしいと判断しました。

市民意識調査では、男性・女性・その他（ ）の選択肢を用意しました。職員から書類の性別欄表示について市民協働推進課へ問い合わせもあり、記載方法に工夫ができるものは改善する準備をしています。

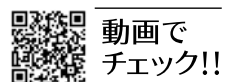
### その他の質問項目

- ・多目的屋内施設の整備について
- ・放課後児童クラブの環境整備について

## コロナ禍における 公共施設の利用について



日本共産党豊橋市議団  
中西光江 議員



**問** 緊急事態宣言解除後、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策に基づいて文化活動が少しずつ再開しているが、コロナ禍における文化活動への影響について聞きたい。

**答** 現在、市民の文化活動については、日々の習い事などの稽古や練習が一時期休止になったほか、発表会も中止や延期が相次いでいます。また、豊橋文化振興財団による演劇や音楽の公演については、移動の制限、公演制作や稽古ができないなどの理由で、4月から8月までの公演は全て中止になりました。

本市の文化施設は4月14日から5月23日まで閉館し、5月24日から国・県の要請に基づき定員の50%以内に制限するなど感染症対策を講じた上で開館しています。利用状況は、4月から7月の前年比で、穂の国とよはし芸術劇場の主ホールが約7割、アイプラザ豊橋の大ホールが約9割、そのほか会議室等を含め、全体で5

割以上減少している状況です。

**問** 公共施設の利用制限による使用料の負担増が文化団体等の活動に深刻な影響を及ぼしている。新しい生活様式を踏まえた、公共施設の使用料減免の考え方について聞きたい。

**答** 利用者に使用料の負担をお願いしている公共施設は、文化活動、スポーツや武術、コミュニティ活動施設など、用途は多岐多様となっています。このような状況の中で、新しい生活様式を踏まえた公共施設の利用についても、施設や事業ごとに使用の実情に応じた対応が重要であると認識し、コロナ禍での使用料減免に当たっても、基本的な考え方と同様に、施設や事業ごとに条例や規則の規定に沿って、使用の実情に応じて個別に判断するものと考えています。

### その他の質問項目

- ・児童虐待防止への課題と取り組みについて
- ・本市の平和行政の取り組みについて

## 首長の多選に起因する 問題認識について

**問** 過去の一般質問で、佐原市長が12年前に公約として掲げた多選禁止条例について、市民との約束をたがえているのではないかという質問があった。

公約の考え方を答弁していたと記憶しているが、多選に絡む課題が解消されたというわけではない。現在、佐原市長は首長の多選に対してどのような考えを持っているのか、首長の多選に起因する問題認識について聞きたい。

**答** 首長の多選に起因する問題認識は、時々の状況により捉える視点はさまざまで評価軸も変わるため、良い面・悪い面を一律に評価することは難しく、最終的な判断は、地方自治の主権者である市民に委ねられるものと認識しています。

多選による市政の新陳代謝の問題、腐敗防止や抑制については、本市ではそのような状況に全くなく、必ずしも多選であることをもって該当するものではないと考えています。また、投



まちフォーラム  
星野隆輝 議員



動画で  
チェック!!

票率の低下についても、そのときの社会情勢や候補者の状況、選挙の争点などの影響が大きく、多選が直接影響しているとは考えていません。



その他の質問項目

・資源化センターを取り巻く諸課題について

## 市民協働の在り方について

**問** 自治会と行政の協働の成果と課題、住みよい暮らしづくりの計画のこれまでの取り組み、市民協働の目指す姿、地域課題への行政の関わり方、また郊外に職員を配置し、自治会等と協力していくという市民協働の拡散について聞きたい。

**答** 本市では、市民と市が互いの役割を理解し、対等の立場で自主性・自立性を持って活動し、まちづくりを行う市民協働によるまちづくりを推進しています。課題としては、地域活動の解決に向けた担い手の育成など、住民主体のまちづくり活動を活発に行えるよう取り組む必要があります。

住みよい暮らしづくり計画は、平成20年度から市内4校区をモデルケースとしてスタートし、現在までに13校区が取り組みました。今後は、計画づくりに固執するのではなく、地域課題の解決に向けて、地域住民が取り組みやすい方法も展開していく必要があると認識しています。



自由民主党豊橋市議団  
尾崎雅輝 議員



動画で  
チェック!!

市民協働の目指す姿は、市民一人一人が自分の住んでいる地域や社会のことを考えて行動し、地域コミュニティ、市民活動団体など、あらゆる主体・世代が協力してまちづくりに取り組む社会を目指しています。

地域の身近な課題は市民が自らのこととして捉え、自分たち自身で話し合い、取り組んでいくことが大切だと考えます。行政としては、課題の解決に向けて一緒に考え、相談に臨んだ後、支援を行っていくことが必要であると認識しています。

職員を各地域の担当者として配属し、住民とともに地域活動の解決を図る制度として、地域担当職員制度を導入している自治体があることは認識しています。今後、地域からの要望等も踏まえながら、勉強していきたいと考えています。

その他の質問項目

・放課後の子どもたちのための環境づくりについて

# 一般質問

## ユニチカ株式会社敷地 売却価格63億円について



紘基会  
寺本泰之 議員



動画で  
チェック!!

**問** ユニチカ(株)および積水ハウ  
ス(株)からの説明と敷地対策会議  
を7回行っているが、敷地売却  
価格が63億円であることを知り  
得た年月日を聞きたい。

**答** 平成27年9月28日にユニチ  
カ(株)が公表した同日に、ユニチ  
カ(株)の担当者から連絡を頂き  
知ったものです。

**問** 敷地面積27万平方メートル  
63億円は、曙町の公示価格の3  
分の1である。公示価格での売  
却ならば、市への返還額は遅延  
金を含めて86億円余りになる。  
ユニチカ(株)からの売買価格の説  
明はなかったのか聞きたい。

**答** ユニチカ(株)からは、公表さ  
れました「固定資産の譲渡およ  
び特別利益の計上に関するお知  
らせ」に記載された内容以外に  
は報告を受けていません。



大日本紡績株式会社 (現ユニチカ) 豊橋工場 出典:豊橋市「とよはしの歴史」

### その他の質問項目

・12月10日から16日までの北朝鮮人権  
侵害問題啓発週間について  
・まちなか広場(仮称)基本計画につ  
いて

## 新型コロナウイルス拡大に伴う 影響について



自由民主党豊橋市議団  
伊藤哲朗 議員



動画で  
チェック!!

**問** 市内産業への影響について  
聞きたい。

**答** 新型コロナウイルスの感染拡大は緊  
急事態宣言後も続き、幅広い業  
種の経営に大きな影響を与えて  
おり、8月25日現在の本市セー  
フティネット関連保証の申請  
は、累計で3251件であり、  
特定の業種に偏ることなく全業  
種にわたっている状況です。

**問** 市の財政への影響について  
聞きたい。

**答** 必要なコロナ対策を迅速に  
実施するため、これまで6度の補  
正予算を編成し、前年度からの  
繰越金の活用や財政調整基金を  
約19億4000万円取り崩すな  
ど、独自の財源を惜しみなく活用  
してきました。そのため、財政調  
整基金は、令和元年度末の基金  
残高約52億6000万円から約  
25億5000万円まで減少しま  
した。

しかし、国から新型コロナウイルス  
感染症対応地方創生臨時交  
付金が約28億円を上限として交

付される見込みであることから、  
基金残高は一定回復するものと思  
えています。

**問** 市民病院の経営への影響に  
ついて聞きたい。

**答** 4月に発出された緊急事  
態宣言を受け、医療従事者の安  
全確保と院内感染防止の観点か  
ら、人間ドックなどの健診や東三  
河地域以外からの里帰り出産を  
制限しました。また、各学会から  
緊急性の低い予定手術や検査を  
できるだけ延期するよう提言が  
なされたことを受け、患者への医  
療の提供を一定制限しました。

こうした対応により、4月から  
7月までの患者数は前年度に比  
べ、約1割強減少しています。ま  
た、収益においては、4月から7  
月までの4か月の累計で、前年  
度に比べ約5億円減少し、経常  
収支でも約7億円の減少となる  
など、これまで10年連続の黒字  
を維持してきましたが、今年度  
は大変厳しい経営を強いられて  
いる状況です。



## 本市の新型コロナウイルスにおける医療体制について



自由民主党豊橋市議団  
二村真一 議員



動画で  
チェック!!

**問** 新型コロナウイルス感染確認後、本市においてもクラスター発生の事例が報告され、今や誰がどこで感染してもおかしくない状況下で、市民からはさまざまな質問や心配の声が寄せられている。

そこで、PCR検査等の検査体制の現況について聞きたい。

**答** PCR検査は保健所内で検査し、検査機器と職員体制の増強により、現在1日64件の検査を可能とし、迅速性とキャパシティの面で改善を図ってきました。

併せてドライブスルー方式のPCR検査センターを開設するなど、検査体制全体について能力の向上を図っています。

ここ1か月では1日に約20件の検査を実施しています。

**問** 患者受け入れの現況について聞きたい。

**答** 患者については、感染症指定医療機関への入院措置が行われることになっており、本市では豊橋市民病院10床が指定されています。

感染が拡大する局面も見据え、感染症に対する医療と、それ以外の医療を両立して確保できるように、新型コロナウイルス患者専用の病院や病棟を設定する重点医療機関が指定されたところです。

東三河においては、豊橋市民病院を中核として複数の病院で患者を受け入れています。現時点では東三河医療圏内で患者の入院ができています。

**問** 本市における宿泊療養所の設置に対する現状について聞きたい。

**答** 患者は原則として医療機関へ入院することになりますが、若年の軽症者や無症状者については宿泊療養施設へ入所することになります。

愛知県内には尾張地方に宿泊療養施設が2箇所あります。東三河からは利用しづらい状況であり、東三河の8市町村長名で愛知県へ東三河における宿泊療養施設の確保を要望しました。

## 災害時の市民の避難に関する対応について



まちフォーラム  
及部克博 議員



動画で  
チェック!!

**問** 巨大地震が発生した場合、新型コロナウイルス感染症の不安を抱えながら避難所には行きたくないと言う市民の声を多く聞く。市民の避難に対するイメージとして、体育館で正に密な状態で過ごすことを想像し、避難所で新型コロナウイルス感染症がまん延することを懸念している。そこで、本市の新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた災害時の市民の避難行動について聞きたい。

**答** 災害が発生し命に危険が及ぶ場合、安全な場所へ避難することが原則ですが、安全な場所にいる人まで避難所へ行く必要はありません。例えば、自宅周辺のハザードの確認、自宅の耐震化や家具固定、水や食料の備蓄など、事前に備えができていれば被災後も自宅で避難生活が行えます。いわゆる在宅避難です。

また、親戚や友人宅に避難することを事前に話し合っておけば、自宅が壊れた場合でも、そ

こに避難することができます。いわゆる分散避難です。

しかし、どうしても指定避難所へ避難せざるを得ない場合は、マスクの着用や消毒用アルコール、体温計を持参するなど、各自で感染症対策を行っていただきながら、ためらいなく避難していただきたいと考えています。



その他の質問項目  
・競輪事業の課題について

## 一 般 質 問

### 風水害対策について

**問** 本市の風水害対策の取り組みを聞きたい。

**答** 本市には洪水予報河川の豊川と豊川放水路、水位周知河川の柳生川、梅田川、佐奈川が流れており、大雨に伴う河川氾濫による被害が懸念されます。

こうした河川氾濫から命を守るためには、できるだけ早く浸水想定区域外へ避難することが重要となりますが、避難が遅れた人や迅速に避難ができない要配慮者等が一時的に避難できる施設として、豊川流域の公共施設20箇所を洪水避難ビルとして指定しました。

今後は、他の河川流域の公共施設や民間施設の指定についても進めたいと考えています。

また、市民が日頃からの備えとして、大雨に伴う内水氾濫や洪水に伴う浸水リスクを確認できるように、内水ハザードマップや洪水ハザードマップを作成しました。

このほか、水防法で避難確保計画の作成や避難訓練の実施が



公明党豊橋市議員  
梅田早苗



動画で  
チェック!!

義務付けられている要配慮者等利用施設に対して、計画の作成および訓練の実施を促進していきます。

**問** 本市の介護保険施設等の避難確保計画について、現状と訓練の実施状況を聞きたい。

**答** 要配慮者利用施設のうち、介護保険施設等における避難確保計画の策定状況は、令和2年2月末時点で対象施設71施設全てにおいて策定済みと確認しています。また、訓練の実施状況については、8月までに調査したところ、全ての事業所において訓練が実施されていることを確認しています。

今後も災害時に着実に避難が行われるように、施設に対し訓練の実施を促すとともに、計画の点検、助言指導を行っていきます。

#### その他の質問項目

・豊橋総合動植物公園における動物福祉の取り組みについて

### ユニチカ跡地問題について

**問** 市民130名から提起された訴訟の確定を受けて、市長の責任の認識について聞きたい。

**答** 法の定めの下、何が正しいことであるのか本市として主張し、判断を裁判所に委ねてきました。判決が確定しましたので、今後の確かな対応を進めることが本市の責務だと考えています。

**問** ユニチカ(株)から申し入れ文書を受けてからの双方のやり取りと市の対応について聞きたい。

**答** 平成26年10月9日にユニチカ(株)から届いた文書には、「平成27年3月末までに豊橋事業所を閉鎖する」「閉鎖後の敷地は再開発を前提とする売却をした」「敷地の売却は三菱UFJ信託銀行をアドバイザー兼仲介者として執り行う」「敷地の売却および開発を行うに当たり、市に相談したい」とあり、同月29日の面談で、同社の社長より経緯などについて説明があり、その意向を受け取りました。同日までの間に、これまでの経緯や確



日本共産党豊橋市議員  
鈴木みさ子



動画で  
チェック!!

認は行いましたが、改めて精査は行っていません。

**問** ユニチカ(株)に敷地の返還を請求しないことに関し、議会に諮る必要はないと判断した理由について聞きたい。

**答** 土地はユニチカ(株)の所有であり、地方自治法の規定に基づき、議決が必要とされている市が所有する一定規模以上の土地の譲渡に該当しないことから、その判断をしました。

**問** 市および原告団それぞれの弁護士費用について聞きたい。

**答** 豊橋市長代理人弁護士については、平成28年度に着手金として108万円を支払っています。日当、その他諸経費および報酬金については、事件終了後請求に基づき支払うとしており、現時点では確定していません。

原告団からの弁護士報酬の請求については、請求内容を確認しているところです。

#### その他の質問項目

・コロナ禍における学校現場について

## 保育所の新型コロナに 関する考え方について



とよはし みんなの議会  
古池もも 議員



動画で  
チェック!!

**問** 感染者が判明した保育園の名称を、感染のリスクがなくとも情報公開した考えを聞きたい。

**答** 今回は市立保育所であったこと、感染した保育士が市の職員であったこと、園と保護者との信頼関係を保つために園児の保護者全員に伝えたこと、ほかの公立園関係者に過度の不安等を与えないことなど、さまざまな状況を勘案し、個人が特定されないよう最大の配慮を行い、園名まで公開しました。

**問** 感染者が園児の場合や、法人保育所で感染者が判明した場合の公表の考え方を聞きたい。

**答** 公立保育所の園児が感染した場合、保健所と協議し臨時休園等の判断をします。感染拡大防止の観点および園と保護者との信頼関係を保つため、園児の保護者の同意の下、園内関係者全員に伝え、園児の保護者の意向を確認した上で報道発表することを考えています。

法人保育所等の場合は、各法

人の意向となり、市が一律に公表を行うものではありません。

**問** 保育士不足の中、法人園には公表についての判断やメディア対応等の負担も生じると思われる。その際の市が行う支援の考え方を聞きたい。

**答** 感染者が判明すると、各園では臨時休園の判断や保護者への周知、園内の消毒等のさまざまな対応が必要となります。その際に円滑な対応ができるよう、法人園・公立園を問わず、市が一緒に対応を考え、支援を行います。また、園児や職員に発熱等の症状がある、PCR検査を受けるなどの連絡をもらうこともその後の対応のために重要となります。園と密に連絡を取り、保健所とも協議の上、助言や指示、情報提供を行い、園が速やかにさまざまな対応が取れるよう、園と対応をしていきます。

### その他の質問項目

- ・新型コロナ対策について
- ・ユニチカ住民訴訟について

## まちづくり諸施策への 考え方や方向性について



自由民主党豊橋市議団  
坂柳泰光 議員



動画で  
チェック!!

**問** のびるndeスクールの小学校開設への展開に向けて、今後、本市の放課後の全体像をどう考えていくのか聞きたい。

**答** のびるndeスクールは児童クラブの加入者も参加でき、今年度実施の2校では、児童クラブ登録者の5割以上の児童がのびるndeスクールと併用しています。これにより、17時までは留守家庭児童を含めた参加を希望する全ての児童が放課後の学校において活動ができています。

今後は、のびるndeスクールと児童クラブの垣根をなくし、一体連携型の放課後授業を進めることこそが、子どもたちの放課後の過ごし方にとって重要であるとともに、財政面においても有効であると考えています。

**問** 学校給食費の保護者負担と食材調達との考え方や方向性について聞きたい。

**答** 本市全体として年間約15億円の食材を調達し、学校給食

法の規定に基づき、保護者の皆様に食料料金を負担してもらっています。

学校給食において、成長期にある児童生徒にとって必要な栄養価を満たすとともに、できる限り安価に食材を調達することで、給食費の負担について保護者の皆様の理解を得たいと考えています。

**問** 豊橋ふるさと大使の肩書きが市内掲示物等で政争の道具として使用されるなど、その目的・役割以外で使われているが、任期などを含めた要綱の見直しを行う必要性について聞きたい。

**答** 任期等については、ふるさと大使の皆様が目的に沿った活動をしてもらえるよう、他の自治体の制度も参考にしながら、要綱の改正を検討していきます。

### その他の質問項目

- ・ユニチカ損害賠償請求事件（住民訴訟）について
- ・本市の新型コロナへの対応について

一 般 質 問

第2波、第3波に備えた  
取り組みについて



公明党豊橋市議団  
沢田都史子 議員

動画で  
チェック!!



**問** 新型コロナウイルス感染症の新規感染者が再拡大し、終息の見通しも立たない状況において、保健所の機能を強化することは重要である。

そこで、第2波、第3波に備えた保健所の体制整備の考え方について聞きたい。

**答** 感染症への対応とともに職員の労働環境も改善できるように、部局を超えた職員の応援体制の継続のみならず、感染症対策を推進するための機構や専門職の配置など、抜本的な改善を検討したいと考えています。

**問** 第2波、第3波に備えた新型コロナウイルス感染症対策の考え方について聞きたい。

**答** 今後の対策は、基本的には国の基本方針に沿って、感染状況の把握、感染拡大防止策、医療提供体制の3点をポイントとして進めていきます。

感染状況の把握については、新規感染者数やPCR検査陽性率、入院患者数などにより市内

におけるまん延状況を継続的に把握していきます。

感染拡大防止策については、発症者の行動履歴や接触者の情報を丁寧に把握し、濃厚接触者に対しては、PCR検査の上、2週間の自宅待機をお願いし、健康観察を行い、感染拡大を防ぎます。また、マスクの着用、手洗いなど基本的な感染対策の徹底と三つの密の回避など、新しい生活様式の啓発を進めていきます。

医療提供体制については、感染者は原則病院への入院となり、無症状者と若年の軽症者は宿泊療養施設への入所の場合もあるため、病院と宿泊療養施設の確保が必要となります。そのため、東三河全体において感染症病床の確保や医療機関の協力体制の整備を図るとともに、宿泊療養施設の整備を進めていきます。

その他の質問項目

・高齢者の特性を踏まえた保健事業の取り組みについて

持続可能な社会を目指した  
取り組みについて



まちフォーラム  
廣田 勉 議員

動画で  
チェック!!



**問** ボランテニア清掃用のごみ袋や指定ごみ袋について、植物由来原料を使用したものに切り替える取り組みも必要と考えるが、プラスチックの資源循環に向けた民間企業と連携した取り組みについて聞きたい。

**答** 令和2年度は、ワンウェイプラスチックを大量消費するライフスタイルからの転換を図るため、マイボトルやマイカップの利用促進を目的としたオリジナルマイボトルの販売や、マイボトルの利用に対応している市内店舗のマップ化などの取り組みを進めています。今後は530運動実践時に使用するごみ袋の原料についてバイオプラスチックなどの再生可能資源への切り替えの検討を進めるとともに、プラスチックごみ削減に向けて取り組むべき項目を示した指針を策定し、それを市職員自らが率先して実践することで市民や事業者とも連携しながらプラスチックの資源循環に向けた取り組みの拡大へとつなげていきたいと考えています。

**問** 太陽光発電が主となる再生可能エネルギーの導入を促進し、適正な導入や維持管理を促すことができるような、例えば条例の制定など、今後の方向性について聞きたい。

**答** 今後も再生可能エネルギーの主力となる太陽光パネルの積極的な導入促進を図りつつ、国の動向に注視するとともに、景観の保全や施設の適正な維持管理に係る対応策など、想定される課題解決に向けたガイドラインの策定や条例制定も一つの選択肢として捉えながら、固定価格買取制度後の太陽光発電の在り方について、他都市の事例等を踏まえ勉強していく必要があると認識しています。

その他の質問項目

・豊橋市民病院における諸課題について

## 佐原市長の公約違反と 公約を守る認識について



豊橋だいすき会  
長坂尚登 議員



動画で  
チェック!!

**問** 12年前のマニフェストにある「市長の多選禁止（三選以内）」を守っていないことに対する佐原市長の認識を聞きたい。

**答** このことに関してご批判の意見があることは存じ上げています。

**問** いわゆる公約を守る意識が、佐原市長にあるのか、聞きたい。

**答** 市長公約については、任期中の4年間において、どんなことに取り組んでいきたいのかを広く市民に示すもので、何事にも突き進んでいくことが正しいわけではなく、社会経済状況や本市の実情に鑑みながら、その都度必要なことに対して適切に対応していくことが重要であると認識しています。そういう中、過去・現在においても公約を守る市長の意識とリーダーシップの下、政策・提言等に取り組んできた、また取り組んでいるところです。

**問** 「何事にも突き進んでいくことが正しいわけではなく」と

は「守らない公約もある」と解釈してよいか、聞きたい。

**答** 守らないのではなく、まずは検討し、それが実現可能か判断しながら、今の状況を鑑みながら適切な対応を取っていく、そういう考え方です。

**問** では、これまでの公約全てを守ったとの認識か、聞きたい。

**答** 実際に行っていない、できなかったことも確かにあるという考えです。

### その他の質問項目

- ・過去12年間の豊橋市長選挙、及び、市長の活動に関する公職選挙法などの法令違反のおそれの実態について
- ・コロナ禍における、佐原市長の行動について
- ・「弁士 自由民主党 党友 豊橋市長 佐原光一」と記載ある演説会のポスターと、党友として党の目的達成に対する佐原市長の認識と協力について
- ・「自治会活動の手引き」と、自治会への選挙運動・政治活動について

## 応急仮設住宅および 災害公営住宅について



元輝会  
川原元則 議員



動画で  
チェック!!

**問** 災害等発生時の応急仮設住宅建設候補地について聞きたい。

**答** 愛知県が示す選定条件に合致する公園やスポーツ施設等を本市の応急仮設住宅の建設候補地として選定し、毎年愛知県に報告しています。

一方、入居者の日常生活に支障を来す場所や学校グラウンドは、原則として候補地から除外することとなっています。

**問** 応急仮設住宅の建設候補地の数および市域の建設可能戸数、その分布状況について聞きたい。

**答** 令和2年3月現在で、建設候補地は119箇所、建設可能戸数は3846戸となっています。分布状況については、市内の22中学校区のうち、前芝と五並を除く20校区に及んでおり、市街地を中心に市内のほぼ全域に分布しています。このうち、100戸以上の大規模な建設候補地は、豊橋公園、岩田運動公園、東田公園、豊橋競輪場駐車場および高師緑地の5箇所と

なっており、この5箇所で全体戸数の約3分の1となっています。

**問** 災害公営住宅の建設に当たっては、既存のコミュニティを維持することが大事で、そのためには、事前にまちの現状を直視し、住民も含めて話し合いをしておくべきであると思うが、災害公営住宅設置の考え方について聞きたい。

**答** 入居者の世帯構成に応じた間取りや集会所などの付帯施設にも配慮した住宅を建設することも地域コミュニティを維持していく上で大切であると考えています。こうした観点を持ちながら、併せて本市の復興計画の一環として、市全体の復興のまちづくりという視点を考慮し、計画全体を検討していく必要があると認識しています。

### その他の質問項目

- ・本市におけるヘルプマークの課題と有効活用について
- ・本市における外国人初期支援コースの課題と対策について

## 一般質問

### 災害発生時の避難所での 感染症対策について



自由民主党豊橋市議団  
石河貫治 議員



動画で  
チェック!!

**問** 感染症を考慮した避難所開設ガイドラインの作成に至った経緯とその内容について聞きたい。

**答** 新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下で大規模な災害が発生し、避難所を開設する場合には、感染症対策に万全を期すことが大変重要です。避難所内での感染症の発生・拡大を防ぐとともに、円滑な避難所運営を行うため、本ガイドラインを作成しました。6月に向山校区で実施した感染症対策を考慮した避難所開設訓練で有効性が確認できた内容も取り入れて作成しています。

内容については、避難所は三密の状態に近く、飛沫感染や接触感染が起りやすい環境なため、避難先や避難方法、準備品、受付方法、体調不良者専用スペースの確保および対応といった項目を記載し、留意することで感染リスクが低減された避難所運営ができるものと考えています。

**問** 市民への周知について聞きたい。

**答** いつでも閲覧ができるよう市ホームページに掲載するとともに、報道発表を通じて周知を行っています。

各校区の自治会長には本ガイドラインを配布し、周知を図ってきたところですが、今後は町自治会へも配布するとともに、まちづくり出前講座の中でも紹介、更なる周知に努めます。

**問** ガイドラインの活用方法について今後の展開を聞きたい。

**答** 国の動向や愛知県が策定したガイドライン等を参考に内容を精査し、必要に応じて見直しをします。併せて避難所開設訓練における地域の方の声や実際に避難所を開設した際の避難者等の声を取り入れながら内容を検証し、避難所運営マニュアルに反映していきます。

#### その他の質問項目

・市内にある公園の状況について

### 「まんこ」における 諸課題と将来展望について



自由民主党豊橋市議団  
伊藤篤哉 議員



動画で  
チェック!!

**問** ここにこの新型コロナウイルス感染症防止対策と利用実態を聞きたい。

**答** 感染防止対策としては、マスクの着用や豊橋市新型コロナウイルス通知システムの利用呼び掛けのほか、屋外でのイベント実施等に取り組んでいます。こうした対策の下、体験プログラム等は、早々に定員に達するものも多く、コロナ禍でも多くの皆様が利用できるよう、新しい生活様式に対応した運営を模索しています。

**問** 開館から12年が経過する中の課題と対応を聞きたい。

**答** 図書コーナーでは、課題である照度を上げるため、照明のLED化を実施するほか、利用者層を意識した図書を多くそろえ、館内の至るところで容易に本に親しめるよう「どこでも図書館」として充実していきます。

メディア工房では、利用が低調な機器の中学生による活用を促すとともに、低学年層が活用できる新たな機器を取り入れる

ことが必要と考えています。体験発見プラザでは、リニールも視野に、子どものニーズや社会環境の変化を的確に把握したいと考えています。

**問** 現在の延長線に想定される未来ではなく、10年後を描いた、バックキャスト思考における望ましい将来の姿を聞きたい。

**答** 今後、子どもたちの生活にバーチャルな世界が拡大していくことが予測される一方、直接、五感を使うリアルな体験が必要となります。バーチャルと本物の双方を知る取り組みのメリットと相乗効果を生かし、子どもや保護者が満足したと評価していただけるよう、取り組んでいきたいと考えています。

#### その他の質問項目

・本市の産業と社会にイノベーションをもたらすテレワークの展望と課題について  
・コロナ禍で変わる社会の中で、開館まで約1年となったまちなか図書館(仮称)及びまちなか広場(仮称)における諸課題への認識と対応について

## 7月臨時会の概要

## ■ 臨時会の概要 ■

市議会臨時会が、7月30日に開催されました。臨時会では、令和2年度一般会計補正予算案をはじめ2議案を一括上程したのち、予算特別委員会を設置し、審査を行いました。その後の本会議では、予算特別委員会委員長による審査結果の報告等を行い、可決したのち、市長から1件の報告を受けました。そして、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書が議員提出され、可決したのち、閉会しました。

## ■ こんなことが決まりました ■

## 一般会計予算の補正を行います

## ● 議案

令和2年度豊橋市一般会計補正予算(第7号)

## ● 概要

歳入・歳出をそれぞれ5億1206万7000円増額するものです。

主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・ 指定避難所等感染症対策費
- ・ 臨時特別定額給付金給付事業費
- ・ 中学生スポーツ活動応援事業
- ・ 児童福祉施設等職員応援金
- ・ 自動車運転代行業者感染症対策促進事業補助金

## 議会を動画で見よう!

▶マークの日に、ケーブルテレビで本会議生中継、インターネットで本会議・委員会の生中継を配信しています。市議会ホームページからアクセスしてください。

# 次回 12月 定例会 開催予定

月 日	時 間	会 議	場 所
11月18日(水)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
20日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
24日(火)		請願・陳情締切り(~17時まで)	
27日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
30日(月)	10時	本会議	議場
12月 4日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
7日(月)	10時	▶▶ 本会議(一般質問など)	議場
11日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
14日(月)	10時	▶▶ 本会議(一般質問など)	議場
15日(火)	//	▶▶ 本会議( // )	
17日(木)	10時	▶▶ 常任委員会(議案審査など)	第2委員会室
	13時	▶▶ //	
18日(金)	10時	▶▶ //	
	13時	▶▶ //	
21日(月)	10時	▶▶ 一般会計予算特別委員会(補正予算審査など)	第1委員会室
24日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
25日(金)	13時	本会議(議決など)	議場

特集

豊橋わかば議会の



■ 豊橋わかば議会とは ■

豊橋わかば議会とは、豊橋市の将来を担う若者が参加し、自分たちが住みたくなるまちの実現に向けて「夢」や「思い」を政策として提案し、事業化を目指す取り組みです。

中学校を卒業した15歳から25歳までの若者の委員を公募し、市政の運営や状況を知ってもらうとともに、ワークショップや議論を通して上限1,000万円の事業規模で次年度行う政策を市に提案します。提案された政策は、市長が査定を行い、予算案として提出するかどうかを決定します。政策の提案のために会議等を10回程度行うほか、市長等と意見交換会が行われます。

人口減少・少子高齢化が今後さらに進んでいく中、若者は今まで以上に将来を担う大変重要な人材となるため、豊橋わかば議会では、若者に特化し、人材育成や市民協働への意識醸成を図ることを目的としています。

公募の結果、52名の応募があり、選考委員会の選考を経て、20名の委員が決定しました。

■ 所信表明 ■

7月30日午後7時より、議場にて第1回豊橋わかば議会が開催されました。

市長から若者委員への委嘱状交付、市長あいさつ、議長の選出、議長による副議長の指名、若者委員の所信表明、市議会議長のあいさつを経て閉会しました。

所信表明では若者委員一人一人が演壇に立ち、応募の動機や豊橋市への思い、政策提案への意気込みなどが語られました。



■ 意見交換会と今後の予定 ■

8月25日には、若者委員が検討中の事業やテーマについて、市の関係課の職員との意見交換会が行われました。今後、月2回程度のワークショップで政策提案の準備、内容のまとめを行い、11月25日に市長へ政策提案の報告を行う予定です。

若者委員が、自分たちの望むまちづくりのためにどのような提案を行うのか、市議会としても注目しています。

**豊橋市DAY**  
2021 3/20

これまで、ずっと  
これからは、もっと

みなさまと共に、ホームタウン豊橋をより活力ある街に

株式会社フェニックスは2020年9月に本社をホームタウンの豊橋市へ移転しました。

**11/11** 19:05 [WED] VS **大阪エヴェッサ**  
@豊橋市総合体育館

---

**12/19** 17:05 [SAT] VS **新潟アルビレックスBB**  
@豊橋市総合体育館

**20** 14:05 [SUN]

日程など詳細は  
公式ホームページで  
ご確認ください

広告

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。)